

人と緑とまちがつながり ともに育み未来をつくる 健康経営都市

発行 / 岩見沢市 2024年3月 編集 / 総務部秘書課広報係

地名の由来

アイヌ語の地名が多い北海道において、岩見沢は数少ない和名のまちです。明治11年に幌内煤田を開採のため、開拓使は札幌～幌内間の道路の開削に当たり、工事に従事する人たちのため、当市の北部、幾春別川の川辺に休泊所を設け、ここで浴（ゆあみ）して疲れを癒やしたといわれています。

当時の人々にとって、この地は唯一の憩いの場所として「浴澤」（ゆあみさわ）と称するようになり、これが転化して「岩見澤」（いわみざわ）と呼ばれるようになったといわれています。

市の木 こぶし



市の花 バラ



市の鳥 ハト

